

みんなで見守り「徘徊高齢者捜してメール」の実施について

平成 25 年 11 月

福岡市保健福祉局地域保健課

みんなで見守り「徘徊高齢者捜してメール」の実施について

福岡市では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていけるように、「見守り、支え合う、強い絆の地域づくり」を地域住民の方々とともに推進しており、今回、その一環として、**みんなで見守り「徘徊高齢者捜してメール」を開始しました。**

高齢化の進展に伴い、認知症高齢者は平成24年度末で約2万9千人と4年前に比べて約1.2倍となり、さらに今後、平成37年度には5万5千人に達するとの推計もあります。

そのような中で、認知症高齢者が徘徊により、自宅に帰ることが出来ずに警察に保護される件数も多数あります。

徘徊される高齢者を少しでも早く発見するために福岡市では、**みんなで見守り「徘徊高齢者捜してメール」を12月10日から開始します。**

この事業は、「見守り、支え合う、強い絆の地域づくり」の一環として、認知症などで徘徊する高齢者の情報を、登録した**協力サポーター(市民)・協力事業者**(介護事業者・交通事業者・コンビニ等)にメールで一斉送信し、捜索に協力してもらうことで、徘徊高齢者の**早期発見・早期保護**につなげます。

【メール配信の流れ】

事前登録	徘徊される高齢者の家族等が福岡市に事前登録
行方不明	警察に捜索願提出・福岡市委託事業者へ連絡
メール配信	委託事業者から 協力サポーター・協力事業者 にメール配信
発見	協力サポーター・協力事業者 から警察へ連絡

※メール配信は、365日、8:00～20:00

【今後のスケジュール】

10月29日	協力サポーター・協力事業者 登録開始
	利用者募集 開始
12月10日	徘徊高齢者捜してメール配信 開始

【登録方法】

協力サポーター等に登録を希望される方は、登録用アドレスに空メールを送信してください。メールの題名や本文は不要です。

登録用アドレス **support@req.jp**

【利用者登録】

お住まいの区の保健福祉センター又はいきいきセンターふくおかにご相談ください。

【事業イメージ】

